



JA広島総合病院
広報誌 Vol.17

秋号

●発行所

JA広島総合病院

〒738-8503

広島県廿日市市地御前1丁目3-3

TEL0829-36-3111(代) FAX0829-36-5573

http://www.hirobyo.jp



J A 広島総合病院
副院長 藤川 光一

電子カルテと地域医療連携システム

朝夕は肌寒ささえ感じる今日この頃ですが、皆様には如何お過ごしでしょうか？

さて、当院では5月の連休明けから8月にかけて、電子カルテシステムの段階的導入を行ってきましたが、やつと本格的に稼働する状況となりました。導入作業に当たっては、皆様に多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。スタッフ一同、一刻も早く新しいシステムに慣れ、効率的かつ良質な診療に移行できるように日夜努力しておりますので、初期の混乱につきましましてはご容赦いただきますようお願い申し上げます。

電子カルテには、①医療情報の出納が正確かつ容易となる、②複数の診療科、医師、医療機関で時空を超えて診療情報を共有することができる、といった大きなメリットがあり、導入により、診療の効率や質の飛躍的な改善が期待されます。

ご存じのように、病院では医師や看護師の記載する診療録や看護記録の他に、X線写真、CT画像、MRI画像、超音波画像、内視鏡写真などの医用画像、心電図、脳波などのグラフ類、血液や尿検査結果など多くのデータが発生します。電子カルテシステムではこれら多種多様なデータを電子化し、出納が容易な形でコンピュータに格納します。ですので、診療の効率が向上します。医師や看護師はコンピュータの操作だけで、患者さんの必要なデータを観察することができるようになり、また膨大なデータから追記が必要な箇所を容易に探し出して記入(入力)すること

が可能となります。

また電子カルテシステムでは、患者さんのデータが一括管理されていますので、医師は他の診療科の検査・治療内容を、カルテやフィルムを取り寄せることなく、容易に参照することができます。院内複数科に跨る診療情報を全医師が共有することによって、患者さんの疾患を多角的に観察することが可能となり、診療の質が大幅に向上します。

さらに当院では、診療情報の共有を地域レベルに拡大する試みとして、佐伯地区医師会のご協力のもと、本年11月から地域医療連携システムを稼働させます。このシステムは、当院で実施した検査や治療内容をインターネット(VPN)により、かかりつけ医の先生に見て頂くことのできる仕組みです。患者さん自身が当院の発行するバーコードシートをかかりつけ医に提出した場合に限り、当院における診療内容の閲覧が可能となる、という方法を採用し、個人情報保護とセキュリティの保持を実現しています。かかりつけ医の先生方と当院医師の診療情報の共有は、検査や投薬の重複を回避する有効な手段となるのみでなく、共同診療の質的な向上にも大きな役割を果たすものと考えられます。

当院の電子カルテシステムと地域医療連携システムの稼働が患者さんおよび地域の先生方にとって、大きな福音になることを確信しています。どうか、新システムへのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

診療科紹介

皮膚科



主任部長代理
森川 博文



田中 暁生



柳瀬 哲至

今回は皮膚科について紹介させていただきます。まず、診療に当たらせていただきます医師ですが、写真にありますように『森川』『田中』『柳瀬』の3人で、平成17年5月よりこの体制で診療を行っております。3人の年齢を平均すると35歳以下になり、比較的若いスタッフですが、フットワーク良く真面目にをモットーに日夜勤務しております。

皮膚科の勤務内容は、朝の外来が始まる前に入院患者さんの処置を行い、それから午前中は外来診療を行います。外来診療は予約制により、一人の医師が日々、40人前後の患者さんを診察しております。

月曜日、火曜日、木曜日の午後は小さな手術と検査、および病棟の患者さんの往診、水曜日、金曜日は手術室を使って行う大きな手術を行っております。また、木曜日の15時30分～16時までは小中高校生の再診患者さんを対象とした外来診療を行っております。

皮膚科の疾患は湿疹、アトピー性皮膚炎、かぶれ、じん麻疹、とびひ、帯状疱疹、水虫、いぼといった日常よく遭遇する炎症性疾患から、手術を要する腫瘍性疾患まで、さまざまな疾患があります。当科におきましても、これらの炎症性疾患から、乾癬、水疱症、膠原病、脱毛症、皮膚悪性腫瘍まで、さまざまな皮膚疾患の治療を行っております。常に最新の知識、



技術を取り入れ、患者さんがより良い治療を受けられるよう努力しております。ただし現在少しずつ増えてきているレーザー治療やピーリングといった美容皮膚科的なことについては現在のところ当科では行っておりませんが、ご了承ください。

皮膚というものは目で見える分、患者さん自身で異常を発見しやすいともいえます。しかしながら皮膚の病気は自分の判断で薬を使ったり、あちらこちらで診てもらっているうちに病気の本質に迫らず、治療を困難にする場合があります。早い時期に当院皮膚科を含めた専門医に診せていただくことがよろしいかと思えます。

検査室だより

虚血性心疾患の検査

今回は、当院で測定している3項目のうちミオグロビンとトロポニンIについてお話しします。

1. ミオグロビン

ミオグロビンは主として骨格筋、心筋に存在する低分子蛋白で筋肉組織内での酸素の貯蔵やミトコンドリアへの運搬に関わっています。このため、骨格筋や心筋に傷害があると筋肉内から血中に逸脱・遊出するため血中の濃度が上昇します。また低分子であるため腎で濾過され尿中へ排泄されます(赤色尿となる)。

〈虚血性心疾患での変動〉

ミオグロビンは低分子であるため心筋細胞から逸脱・遊出しやすく、梗塞後数時間で上昇し始め、4〜12時間でピークを形成した後、数日で正常化します。クレアチニンキナーゼ(CPKまたはCK)より早期に出現し超急性期マーカーとして用いられています。ただし、筋肉内注射や電氣的除細動、心マッサージなどで筋肉に傷害があると容易に上昇するため判断には注意が必要です。

当院の基準値

64・4 ng/ml以下

2. トロポニンI

トロポニンIは微小心筋壊死も鋭敏に検出することができる心筋特異性の高い生化学マーカーです。トロポニンIにはトロポニンT、トロポニンI、トロポニンCなどありますが当院ではトロポニンIを測定しています。一般にトロポニンIは心筋の傷害以外では上昇しないといわれています。心筋梗塞などの心筋傷害を伴う疾患ではトロポニンIは胸痛出現後2時間で67%の症例で上昇が認められます。これは、細胞中に遊離型として存在するトロポニンIが心筋の傷害により早くから血中に遊出するようです。その後、10〜16時間でピークに達し、5〜8日間異常高値が続きます。

当院の基準値

0・05 ng/ml以下

このようにミオグロビン、トロポニンIともに心筋梗塞の診断や血栓溶解療法を施行された再灌流の診断に有効とされています。

研究室に休み無し!!

当院管理棟の臨床研究検査科の中に特殊検査分析室という部屋があります。とても難しそうな名前がついていますが、ここで日常業務としてC型肝炎ウイルスの遺伝子検査や血液や尿のアミノ酸分析(病気の特定をします)など、高度な機器や技術を要する検査を行っています。

通常勤務時間中にもここに人がいるとは限りませんが、夕方には3〜5人になります。午後5時から、研究や実験に使用されるからです。学校で言うならば、放課後にオープンする、生徒のための科学実験クラブというところでしょうか。当院に勤務する医師・薬剤師・臨床検査技師などが、日進月歩の医療に少しでも貢献できるように、また、病院の医療のレベルアップにつながるように、各々がテーマを持ち研究・実験に励んでいます。現在研究中のものの一部をあげると、人のDNAを解析して、ある抗がん剤が効きやすいか、効きにくいかを調べたり(個人にあわせた医療ができて、薬の選択の効率が良くなります)、ある特定の遺伝子に変化があると肥満になりやすいと言われているのが事実なのか調べたり、細菌・ウイルスの遺伝子検査で感染症を迅速かつ正確に

判定できるようにしたり、今話題のメタボリックシンドロームに関するデータを分析するなどしています。このように当院の中には、治療や診断以外にも研究をしている部屋や研究者がいる事を簡単に紹介させていただきますました。

休日も、我々の努力がいつの日か実を結び、今後の医療に貢献できるように研究を続けています。患者さんの未来のために。



平成18.9.1現在

各科外来診察予定表

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	(呼吸器)	初診	高橋	中川(初再診)		村井	中川
		再診			高橋・村井	高橋・中川	村井
		午後診療 13:30~15:30	喘息外来 広大医師				
	(循環器)	初診	前田 卜部(初再診)	藤井	國田	友弘	小林
		再診	藤井・友弘	前田・友弘	小林	前田・小林 卜部	藤井・國田
		午後診療 13:00~15:30			関口	関口 (第2木曜休診)	関口
	(腎・膠原病)	初診		串畑 倉恒(初再診)	倉恒		平林
		再診	平林・倉恒		平林	串畑	
		午後診療 13:30~15:30		CAPD外来 平林・串畑・倉恒			
	(糖尿病代謝)	初診	石田(和)		大黒	大野	
		再診	大黒	石田(和)・大野 大黒	石田(和)・大野	石田(和)	石田(和)・大野 大黒
		午後診療 13:30~15:30		大野		石田(和)	
(消化器)	初診	小松・浅本	石田(邦)	徳毛	大原	横道	
	再診	徳毛	小松・大原	石田(邦)・横道	小松	石田(邦)・浅本	
小児科	8:30~11:00	初再診	中島・下藺	中島・古井	下藺・古井	中島・下藺	中島・古井
	14:00~15:00	午後診療	慢性疾患 腎・肝炎・喘息等	予防接種 心臓・乳児検診 (1才半から第2・第4火曜)		慢性疾患 腎・肝炎・喘息等	乳児検診 (要予約)
外科	8:30~11:00	初再診	中光・永田 羽田野	角・今村 湯浅	中光・香山 水上	永田・湯浅 羽田野	今村・香山 水上
心臓血管外科	8:30~11:00	初診	繁本	川上	望月(慎)	繁本	中尾(達)
		再診	繁本	川上・中尾(達)	望月(慎)	繁本	中尾(達)・望月(慎)
整形外科	8:30~10:00	初診	藤本・重光	大田	初診医師	奥田	金沢
	8:30~11:00 (完全予約制)	再診	金沢・大田	重光	藤本・奥田		
形成外科	8:30~11:00	初再診	茂木		茂木 創傷・褥瘡ケア外来		茂木
脳神経外科	初診 8:30~11:00	初再診	田口	木下	黒木	湯川	湯川
	再診 8:30~11:30	再診	湯川	黒木	田口	田口	黒木
呼吸器外科	8:30~11:30 (木曜は手術の為休診)	初再診	渡	渡	渡	手術日	熊谷
産婦人科	8:30~11:00	初診	藤本	内藤	向井	内藤	今福
		再診	内藤・向井	向井・今福	内藤・藤本	藤本・今福	藤本・向井
	14:00~15:00	午後診療		予約診療		予約診療	
皮膚科	8:30~11:00	初再診	森川・田中 柳瀬	森川・田中 柳瀬	森川・田中 柳瀬	森川・田中 柳瀬	森川・田中 柳瀬
	15:30~16:00	午後診療				特殊外来	

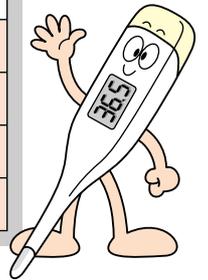
よく確かめて
おいで下さい



初診 再診 午後診療

※整形外科の初診は手術の都合により変更する場合があります。
 ※整形外科の再診について、木曜日・金曜日が休診となりました。
 ※耳鼻科の初診受付は午前10時までとなりますのでご注意ください。
 ※各担当医師については、急な手術、出張等により代診・休診とさせていただく場合がありますのでご了承ください。

診療科		曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
泌尿器科	8:30~11:00	初診	廣本・望月(英)	小深田	廣本・後藤	望月(英)	小深田・後藤
		再診	後藤	廣本・望月(英)	小深田	廣本・小深田	望月(英)
眼科	8:30~11:00	初再診	二井・胡田	二井・胡田	二井・胡田	二井・胡田	二井・胡田
耳鼻咽喉科	8:30~10:00	初診	兼見	水野	兼見	水野	兼見・水野
	8:30~11:30	再診	水野	兼見	水野	兼見	兼見・水野
		午後診療	月曜 アレルギー(15:30~16:00) 第2・4月曜 補聴器(13:00~16:00予約制) (医師は交替制)				
歯科口腔外科	8:30~11:00	初診	井上	原田	井上	原田	原田(奇数週) 井上(偶数週)
	8:30~11:00 (予約制)	再診	原田	井上	原田	井上	原田(偶数週) 井上(奇数週)
	14:00~16:00	午後	手術日	外来手術日 (予約制)	手術日	外来手術日 (予約制)	一般外来
精神科 心療内科	完全予約制	初診	世木田	世木田	世木田	世木田	世木田
	8:30~10:30 (完全予約制)	再診		世木田	世木田	世木田	
麻酔科	8:30~11:00 (再診は11:30まで)	初再診	松本	中尾(正)	東	松本	中尾(正)
		術前診察	白石・小村	松原	白石	松原・小村	東
画像診断部	8:30~11:00	初再診	藤川・秦	藤川・海地・石川	藤川・石川	藤川・鈴木	藤川・秦
放射線治療科	8:30~11:00	初再診	桐生・橋本	桐生・橋本	桐生・橋本	桐生・橋本	桐生・橋本



新任Drの紹介



泌尿器科
後藤 景介

はじめまして。泌尿器科の後藤景介です。平成16年に広島大学を卒業し、広島大学病院で2年間の初期臨床研修を経て、今年4月より大学病院で泌尿器科の医員として勤務しております。7月1日より、稗田医師の後任として赴任してまいりました。早く雰囲気慣れて皆様のお役に立ちたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

患者さまの声を掲示する

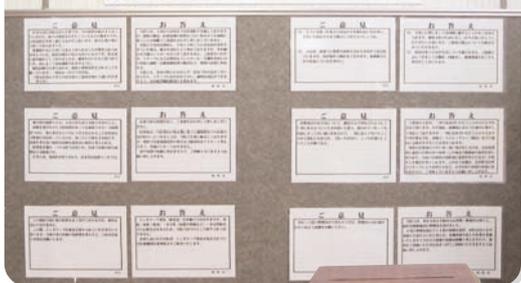
コーナー

平成18年5月より、患者さまの声を掲示するコーナー(東棟1階エレベーター横)に、投書箱に寄せられた皆様のご意見と、それに対する回答(対応)を掲示しています。

患者さまの声は職員にとって大変貴重なものであり、皆様からの幅広い意見を取り入れることにより、従業員の資質向上をはじめ、施設の検証を行うことにより皆様に喜んで頂けるよう取り組んでいます。

今後もご意見をお寄せいただきませうお待ちしております。
なお、1ヶ月分ずつ掲示していく予定ですので、是非ご覧ください。

患者さまの声に対する回答



投書箱設置箇所

- 1階…総合受付ロビー
- 2階…中央採血室横
- 3階~8階…食堂



研修医の一日

臨床研修医(1年次)

近藤 朗子



大学を卒業し、6ヶ月がたとうとしています。4月から当院で研修をはじめ、ようやく仕事にも慣れてきた今日この頃です。少しでも研修医を身近に感じていただければなあという思いをこめて、研修医の仕事について紹介したいと思います。

研修医の一日は、研修する科によって多少異なりますが、入院患者さんに会いに行くところから始まります。

な様子に一喜一憂です。血液検査の結果や症状から状態を把握し、治療方針を考えますが、まだ時間がかかってしまいます。指導医の先生に報告、相談しているうちに9時頃になり、内視鏡検査などの検査や手術が始まります。先生方の指導のもと、検査の手順を学んだり手技を覚えたりします。検査や手術が終わると病棟の仕事に戻ります。夕方、時間のあるときに、患者さんとゆっくり話をするのも私にとって好きな時

間のひとつです。病床にあつての思いや夫婦円満の秘訣など様々なことを聞かせてくださいます。患者さんの状態が落ち着いていけば安心して仕事を終えることができますが、時には容態が急変して夜中に駆け付けることもあります。また、当直のある日は、夕方から翌朝までもうひと仕事。当直も研修医の重要な仕事のひとつで、1年目の研修医は月に5回、上級医の先生とともに入ります。急患の対応を身につける非常に貴重な時間です。その他、週2回は救急対応や薬剤の勉強会を行っています。

このようにして、一日が本当に早く過ぎていきます。4月当初、私にこんな仕事が終わるだろうかと不安でしたが、日々学ぶことが溢れていて、たとえ失敗してもずっと落ち込んでいる暇はなく、今ある時間を大切にしていきたいと思うようになりました。まだまだ未熟でご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、精一杯頑張ってまいりますのでご指導よろしく願います。

JA広島総合病院基本理念

1. 安心な病院 私たちは、すべての人に信頼される医療の実現に努めます
2. 親切な病院 私たちは、和と思いやりの心を大切にします
3. 身近な病院 私たちは、地域に密着した医療と健康的な生活の提供に努めます
4. 立派な病院 私たちは、最新の知識と技術を習得し良質な医療の提供に努めます

患者さんの権利

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
3. あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
4. あなたの医療上の個人情報保護されます。
5. あなたに研究途上にある治療をおすすめる場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

皆さんの知りたい身近な病気について、インタビュ形式で取り上げます。健康管理の一助となるよう、シリーズで紹介しますので、ご活用ください。

シリーズ

病気のQ&A

不眠について



回答者
心療内科
副部長 世木田 幹

Q 人間はなぜ

眠るのでしょうか？

A 第一の働きは地球の24時間の自転に合わせて、活動に適さない夜間の時間帯には無駄なエネルギーを使わないようにすることです。深い睡眠の時には脳のエネルギー消費量は覚醒時の40%にまで低下しています。また第二の働きは脳が活動し続けて



オーバーヒートしないように脳を休めるということなのです。これは徹夜をするなど長時間起きていると集中力・記憶力・思考力が下がることを経験されたことがある方ならお分かりと思います。よく試験の前日に徹夜をして勉強する方がいますが、徹夜の次の日は単純な問題でも正答率が著しく下がることが知られており、かえって逆効果のこともあります。また睡眠は覚えたことが脳の中に定着されるのに重要な役割をしていることも知られています。それ以外の睡眠の働きとしましては、睡眠中には成長ホルモンが多く分泌され、成長期の子供には身体の成長に、また成人では組織の損傷を回復し疲労回復に役立っています。「寝る子は育つ」と「寝不足だと肌が荒れる」といったことに関係するとされています。

Q 眠れないことは

病気でしょうか？

A 睡眠の質と量は、眠る前にどのくらい睡眠が必要かを脳の睡眠中枢が判断して眠るようです。どこまでを病気になるかは難しいところですが、眠れないために昼間の生活に支障があることが大きな指標と考えるとよいと思います。ちなみに意識して睡眠をコントロールする(例えば「寝だめ」といったこと)ことは大変難しいとされています。また朝起きた時に日光が目に入ることによって脳が刺激を受け、その日の夜に眠たくなる時間を決めるそうです。なかなか寝付けないときには逆に早起きすることも有効とされています。

Q 何時間眠れたら

いいのでしょうか？

A これも個人差があるので何ともいえません。前述の通り日中はつきりと起きていられれば適切な睡眠時間と言えると思います。ちなみに日本人成人の調査では、睡眠が足りているという人の平均睡眠時間は7時間程度であり、睡眠が足りていないという人の平均睡眠時間は6時間以下



という話があります。ちなみに睡眠時無呼吸症候群(無呼吸のせいで睡眠が浅くなり睡眠効率が悪くなります)や過眠症の患者さんはいくら眠ってもまだ眠たくなってしまう。

Q よく睡眠薬はくせに

なると聞のですが？

A 最近使われている薬は、適正な用法を守って服用すれば安全性が高く、長期に使用していても危険性は少ないとされています。同じ用量を使っても次第に効果が弱くなることも少ないとされています。もちろん不眠が改善されれば減薬を考慮するべきですが、急にやめた場合にはかえって眠れなくなったりすることもありますので、減量を希望される場合には担当医師と事前にご相談下さい。

薬剤部だより

『ワーファリン®』

くすりは、一緒に摂取するくすりや食事などによって、効果が強く出たり、逆に弱まったりすることがあります。これを相互作用といいます。

今回は一般によく使われている『ワーファリン®』というくすりの食物との相互作用について紹介します。



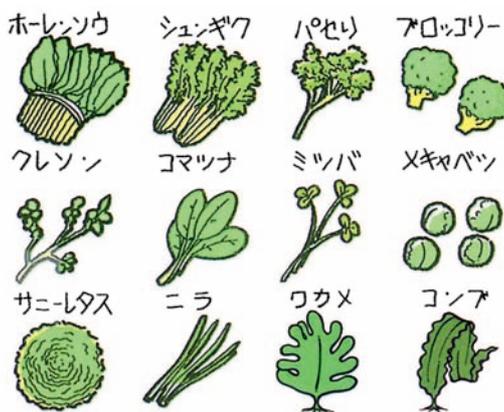
ワーファリンは、抗凝血薬、つまり血液を固まりにくくして血栓を予防する大切なくすりですが、とても身近な食物によって効果が弱まってしまいます。それは『納豆』や『クロレラ』、『青汁』といった、ビタミンKを多く含む食物です。

ビタミンKには血液が固まるのを助ける働きがあるので、ワーファリンの抗凝血作用を弱めてしまいます。ほとんど効果がなくなってしまったとの報告もあります。

ワーファリンを服用される方は、納豆・クロレラ・青汁は食べないようにしましょう。



また、緑黄色野菜などもビタミンKを多く含みます。しかし、まったく摂らないのは栄養面から体によくありません。これらを一時的に大量摂取しなければ問題はないと言われています。



やはり一度に食べ過ぎちゃダメなんだよね



くすりの中には、タバコやアルコールなどと相互作用があるものもあります。くすりを処方された際には、現在内服しているくすりや食物などとの相互作用についても、主治医や薬剤師に問い合わせるようにしましょう。

